

木のすまい新聞

「シリーズあれから2年半」



「素敵な展示場があるよ。」と話を聞かれ、丹波展示場へお越し頂いたのがK様との初めての出会いでした。

「玄関へ入った瞬間に一目惚れしちゃいました」と嬉しいお言葉。「木の香りや雰囲気、すべてに感動。見学している間、そつと見守ってくれていたスタッフの方の印象もとても良く、絶対にここで建てようと思ったんです」とのこと。探していた場所です土地の販売があるという情報を提供したところ、今しかない、と購入を決断されました。家づくりはまだまだ先のご予定でしたが、プランを考え

木のすまい仕様の家

「自分らしく普段着で過ごせる木の家」

始めると早く住みたくなり、トントんと家づくりがスタート。「たくさんあった要望をきちんと聞いていた方がいいうえで、『窓はこうした方が明かりが入りますよ。』『この向きの方が広さが取れますよ。』と的確なアドバイスを頂き、お蔭様で本当に満足できる住み心地の良い住まいになりました。」とK様ご夫婦。

そして、お引渡しから2年半が経ちました。木の経年変化により、お住まいはより一層深みのある落ち着いた空間に。中二階に設けたご主人様専用の趣味スペースも大活躍です。新しい命も誕生し、ご家族4人で仲良くお過ごしいただいております。これから、K様ご家族の幸せを末永く見守っていきたいと思います。



「設計・施工」
ひょうご木のすまい協議会 正会員
株式会社 吉住工務店



効率のいい風の取り入れ方

風は当たり前ですが、風上から入って風下に抜けていきます。空気の出入り口も、この風の通り道に設けると風はスムーズに抜けます。そして、もうひとつ風を起こす要素として温度差による空気の流れがあります。

暖かい空気は上昇するので上(2階)に向かって空気が流れが生まれます。そのため1階に入口の窓を、2階に出口用の窓を設けると緩やかな風の流れが生まれます。その時、入口が狭いほど風速は速くなるため、1階の窓の開け幅を狭くすれば、風をより感じやすくなります。

また、夏は南側の窓付近は高温になりますが、家の北側は日が射さないため温度が低く、そのため北側の低い位置に窓(地窓等)を設置することで、より効果的にこの涼しい空気を室内に取り込むことができます。

窓を開けることは、部屋の空気をきれいにしてくれて、さらには涼しさも呼び込んでくれる、最も手軽な方法です。ぜひ、この夏はエアコンを少し我慢して、換気と合わせ風を上手く取り込んでみてはいかがでしょう？

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介



木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 43

July
August
2014

— ひょうご木のすまい協議会からのお知らせ —

小冊子「キノコトイエノコ ひょうご」



ひょうご木のすまいでは、冊子を発行しています。わたしどもがお手伝いさせていただきました、素敵なお客様のお住まいやライフワークを随時ご紹介。併せて、木の家の良さを各分野の専門家よりお話をうかがっております。

今号は『地域工務店スマートハウス』と題し、「最新トレンドスマートハウスを斬る」や「木の家でかしく暮らす」などを掲載。ひょうご木のすまい協議会メンバーの座談会も掲載しており、よりよくひょうご木のすまい協議会を理解していただける内容となっております。ぜひお手にとってご覧ください。

●小冊子「キノコトイエノコ」ご希望の方は事務局まで～送り先を事務局までお知らせ下さい。

— 兵庫県庁林務課からのお知らせ —

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

〔融資制度の概要〕

融資利率0.9%固定(平成26年9月30日融資実行分迄)

●新築・増改築

融資限度額：2,000万円(返済期間25年以内)
ただし、県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。
なお、26年目以降の利率は1.9%になります。

●リフォーム

融資限度額：500万円(返済期間10年以内)

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

URL http://web.pref.hyogo.lg.jp/af13/af13_000000017.html

兵庫県 木造住宅ローン